

# 2017年度 第2四半期 楽天銀行 決算参考資料

2017年11月13日

楽天銀行株式会社

[https://www.rakuten-  
bank.co.jp/](https://www.rakuten-bank.co.jp/)

# 損益の状況

- コア業務純益は、順調に増加し前年同期比28.9%増
- 経常利益も前年同期比27.1%増

(単位：億円、単位未満切捨て)

	2016年度 中間期 (連結)	2017年度 中間期 (連結)	増減額	YoY
<b>経常収益</b>	<b>344</b>	<b>388</b>	<b>44</b>	<b>12.7%</b>
<b>業務粗利益</b>	<b>197</b>	<b>230</b>	<b>32</b>	<b>16.6%</b>
資金運用収支	214	249	34	15.9%
役務取引等収支	▲ 30	▲ 37	▲ 6	-
その他業務収支	10	16	5	55.0%
信託報酬	3	2	▲0	▲ 23.0%
<b>営業経費</b>	<b>108</b>	<b>115</b>	<b>7</b>	<b>6.6%</b>
<b>経常利益</b>	<b>89</b>	<b>113</b>	<b>24</b>	<b>27.1%</b>
<b>業務純益</b>	<b>88</b>	<b>114</b>	<b>25</b>	<b>28.7%</b>
コア業務純益	89	114	25	28.9%
<b>当期利益</b>	<b>61</b>	<b>78</b>	<b>16</b>	<b>27.3%</b>

## ■ 業務粗利益

- 資金運用収支・・・住宅ローン、カードローン、楽天カード信託受益権の順調な残高増加により増益
- 役務取引等収支・・・決済件数の堅調な伸びにより口座振替手数料等で増収となる一方、カードローン残高増加による支払保証料の増加等で減益
- その他業務収支・・・「楽天エクステ預金（フラット）15年もの」をはじめとした仕組預金等の収益が増加し増益

## ■ 経常利益

- 業務粗利益が増加する一方、営業経費をコントロールすることにより増益

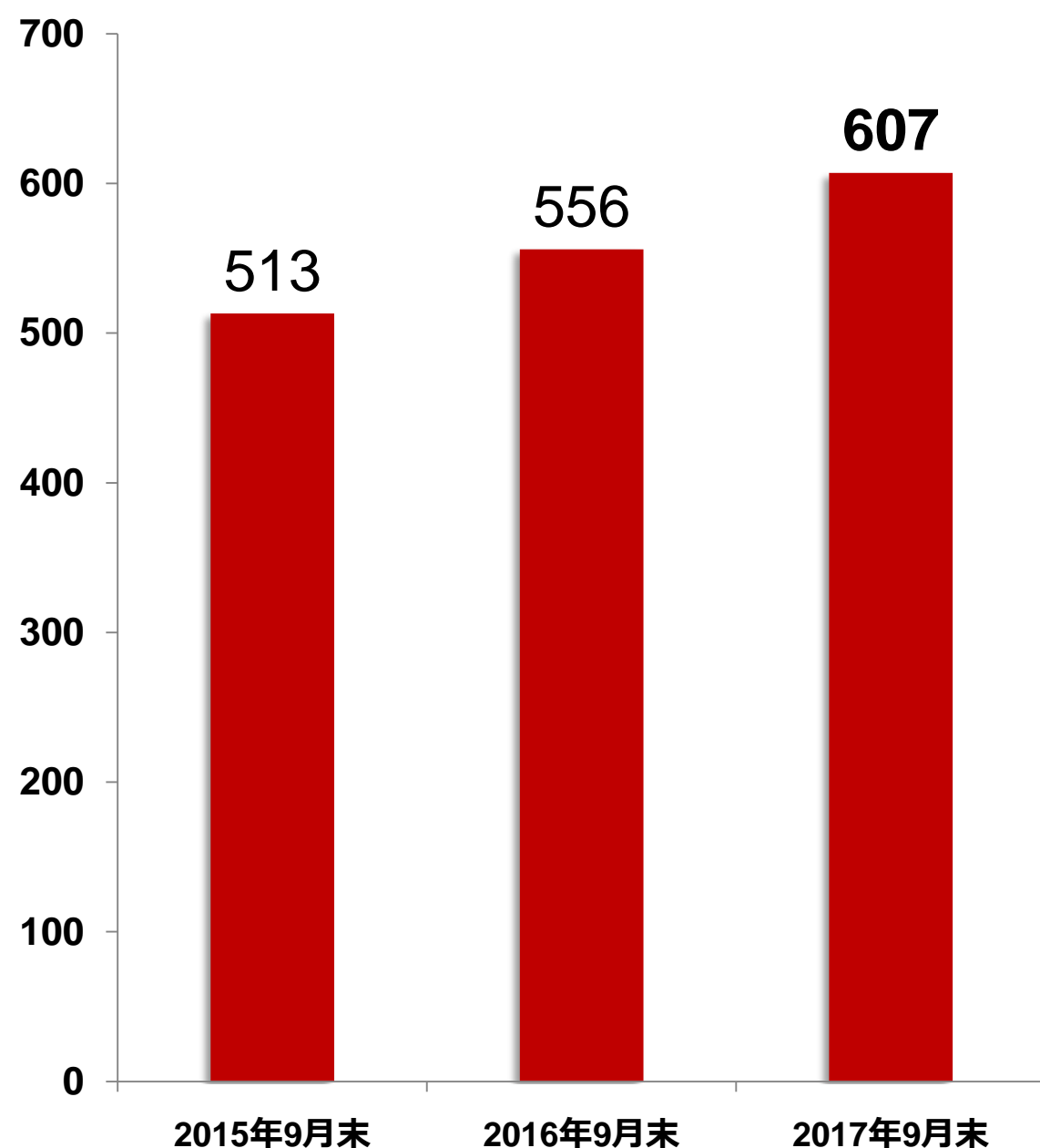
- 業務純益 = 業務粗利益 - 営業経費 - 一般貸倒引当金繰入額
- コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 + 一般貸倒引当金繰入額

# 口座数・預金残高の状況

■ 口座数は前年同期比9.1%増、預金残高は前年同期比17.5 %増とともに増加

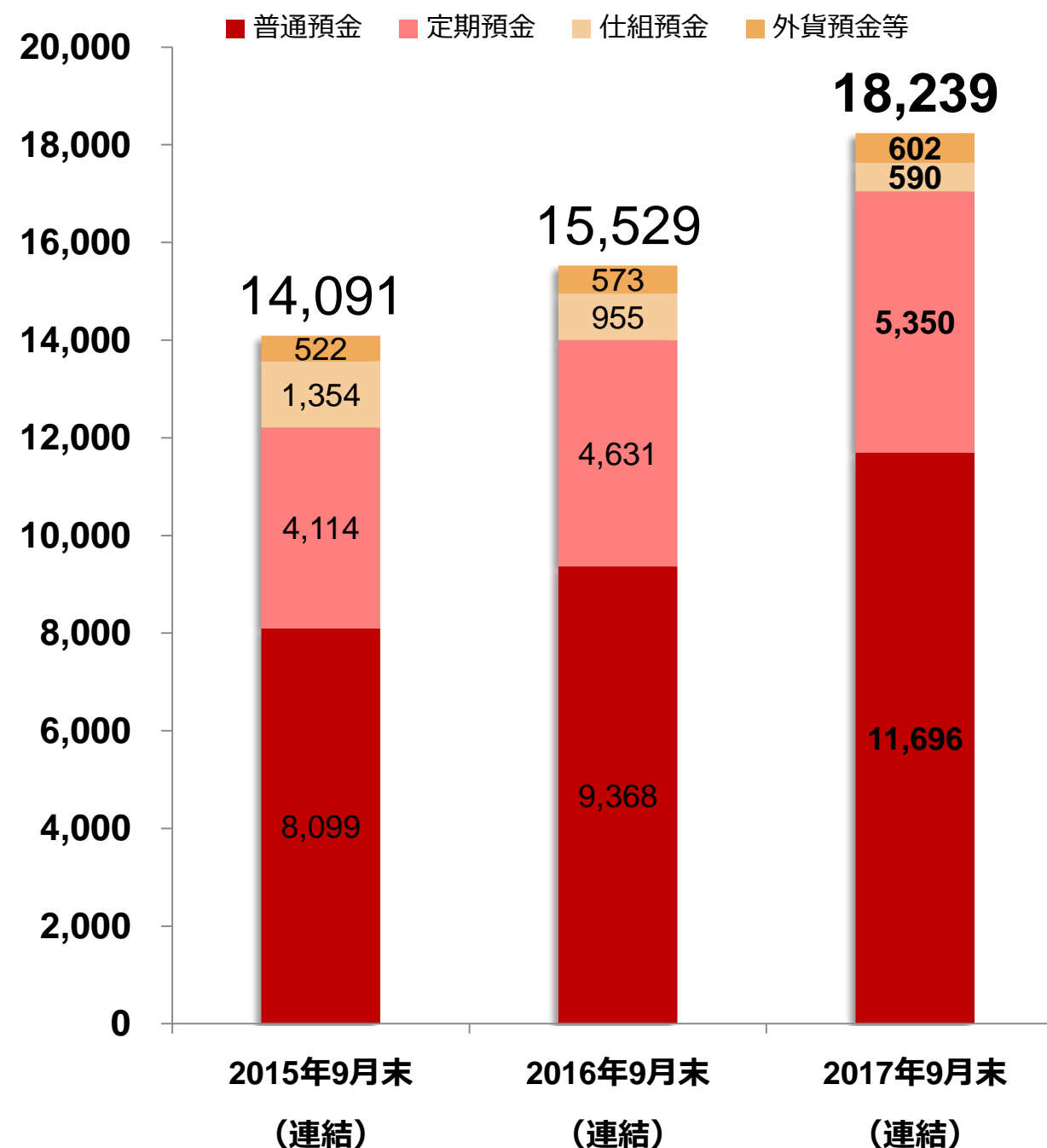
## 口座数推移

(単位：万口座)



## 預金残高推移

(単位：億円、単位未満切捨て)

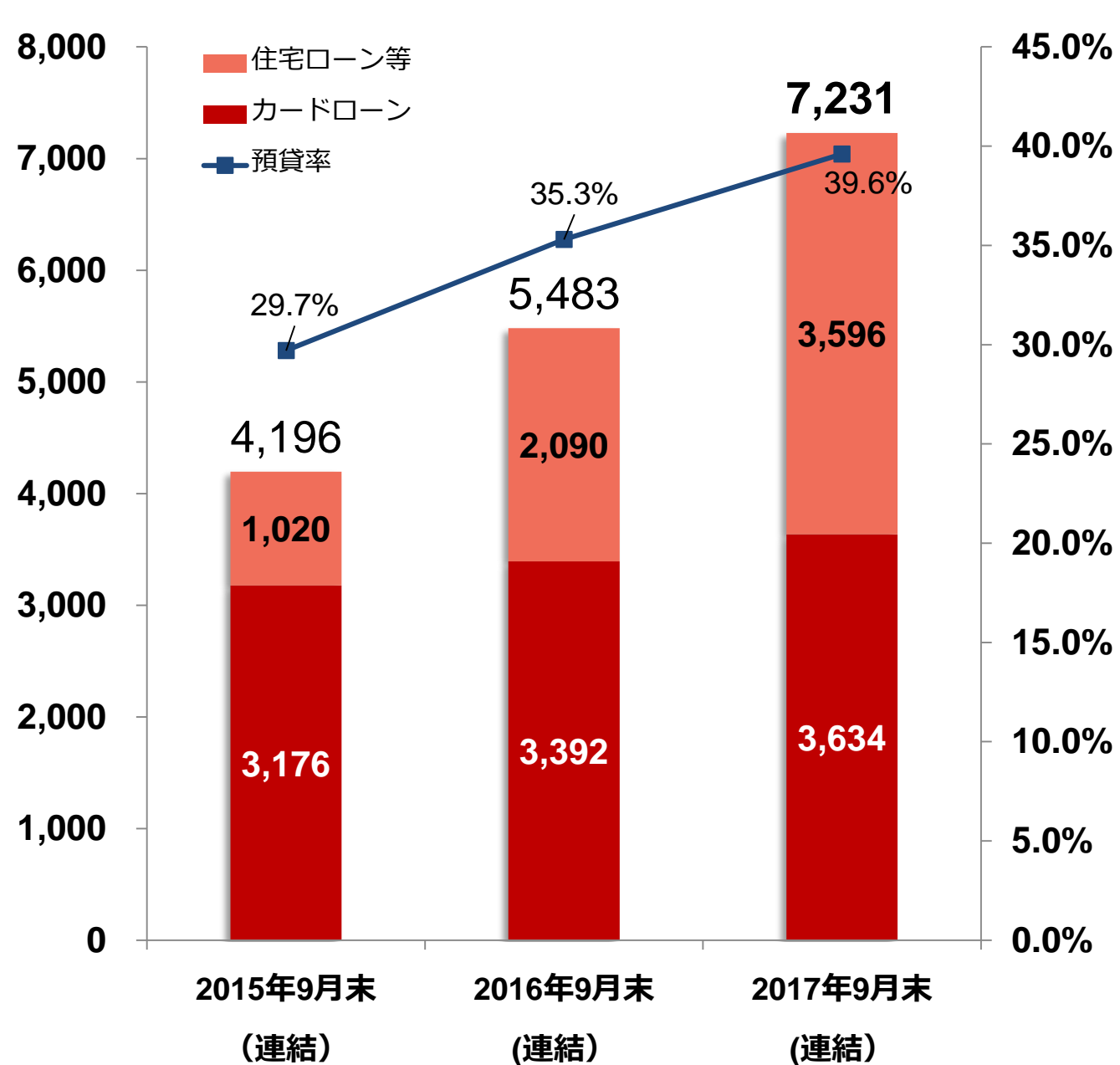


# 貸出金の状況

- 貸出金は住宅ローン等の残高が大幅に増加し、前年同期比31.8%増
- 楽天カード信託受益権残高も増加し、前年同期比20.2%増

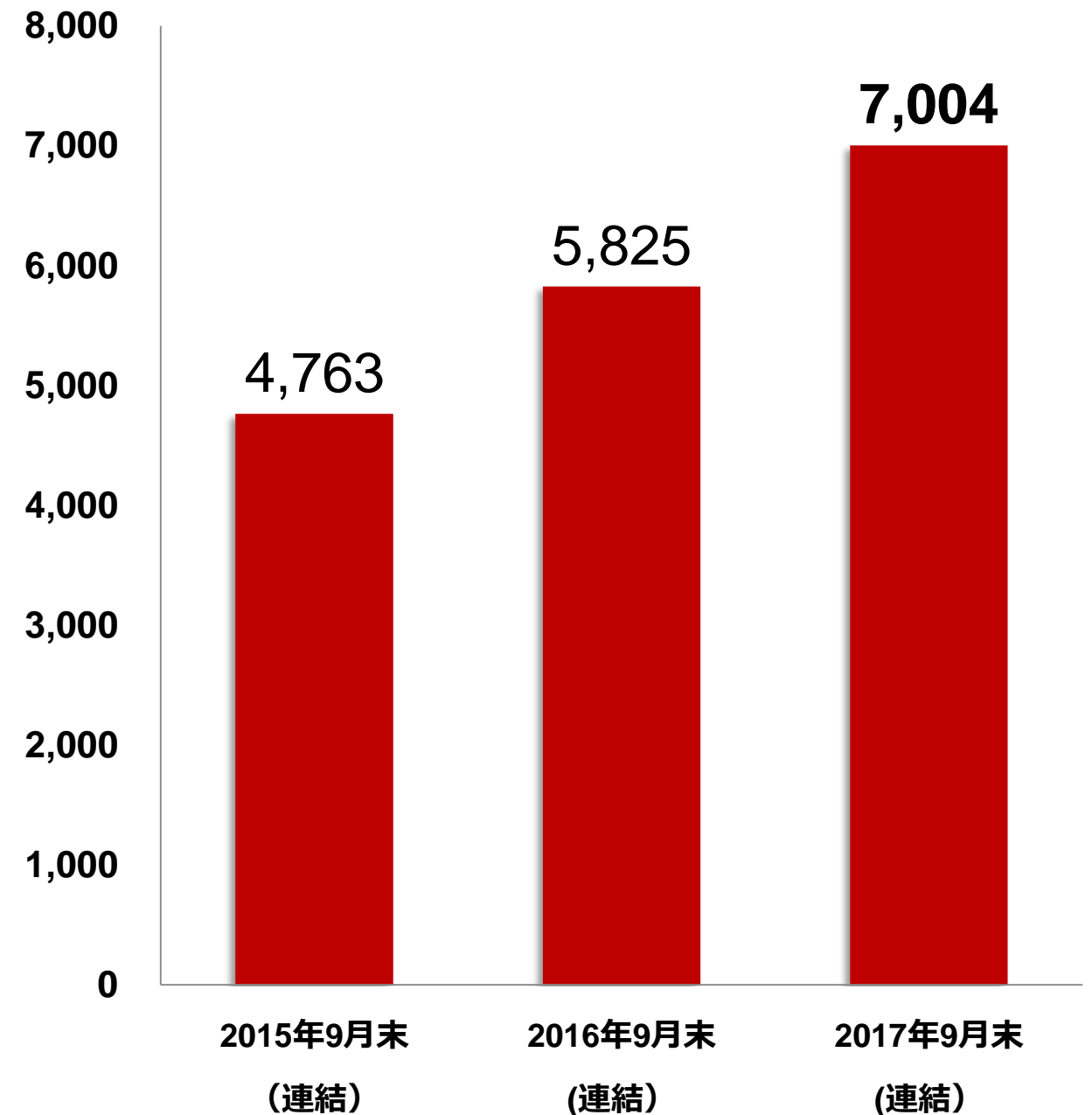
## 貸出金残高推移

(単位：億円、単位未満切捨て)



## (参考) 楽天カード信託受益権残高

(単位：億円、単位未満切捨て)

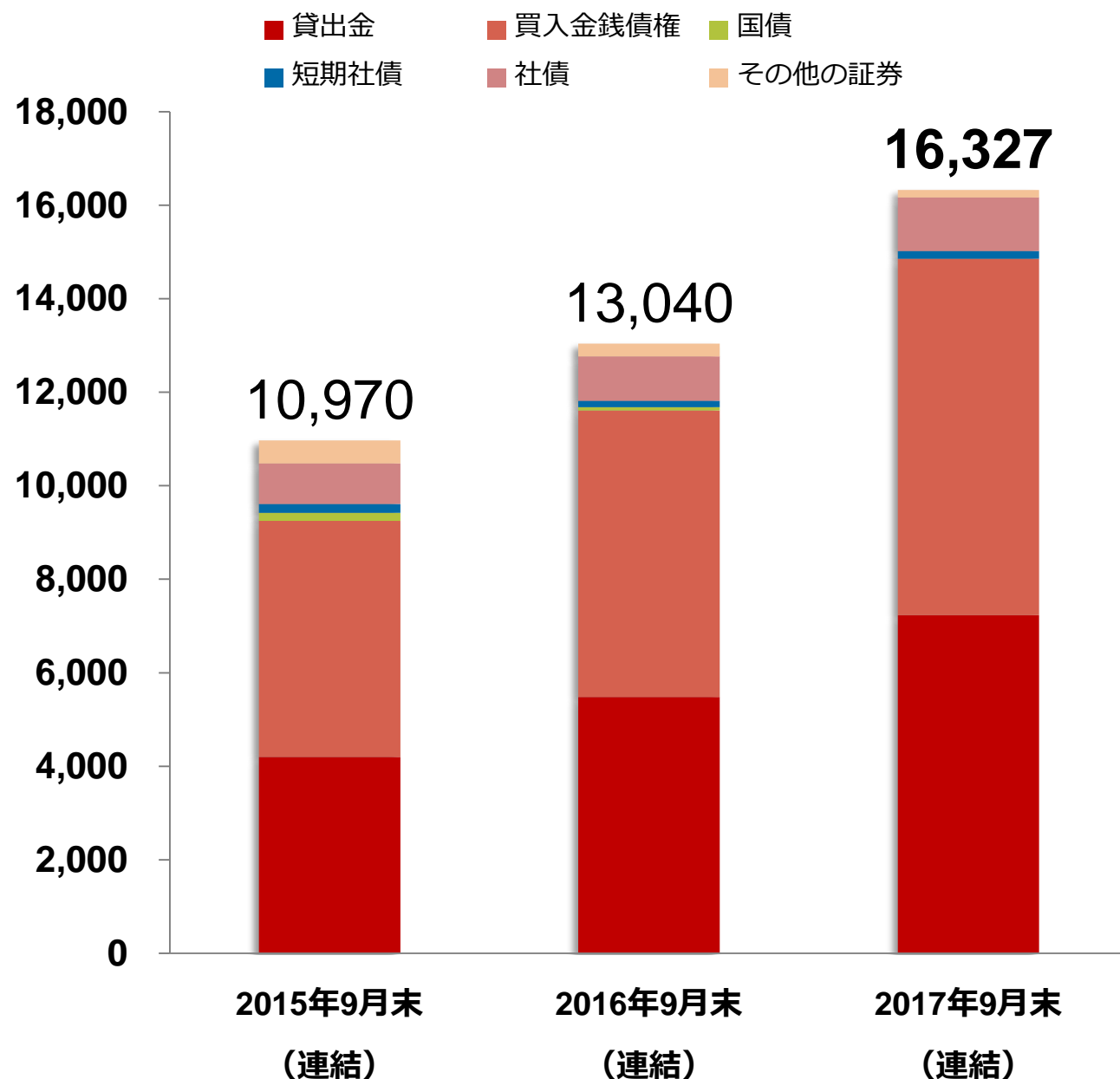


# 運用の状況

## ■ 貸出金及び買入金銭債権の残高が増加し、前年同期比25.2%増

### 運用資産残高推移

(単位：億円、単位未満切捨て)



(単位：億円、単位未満切捨て)

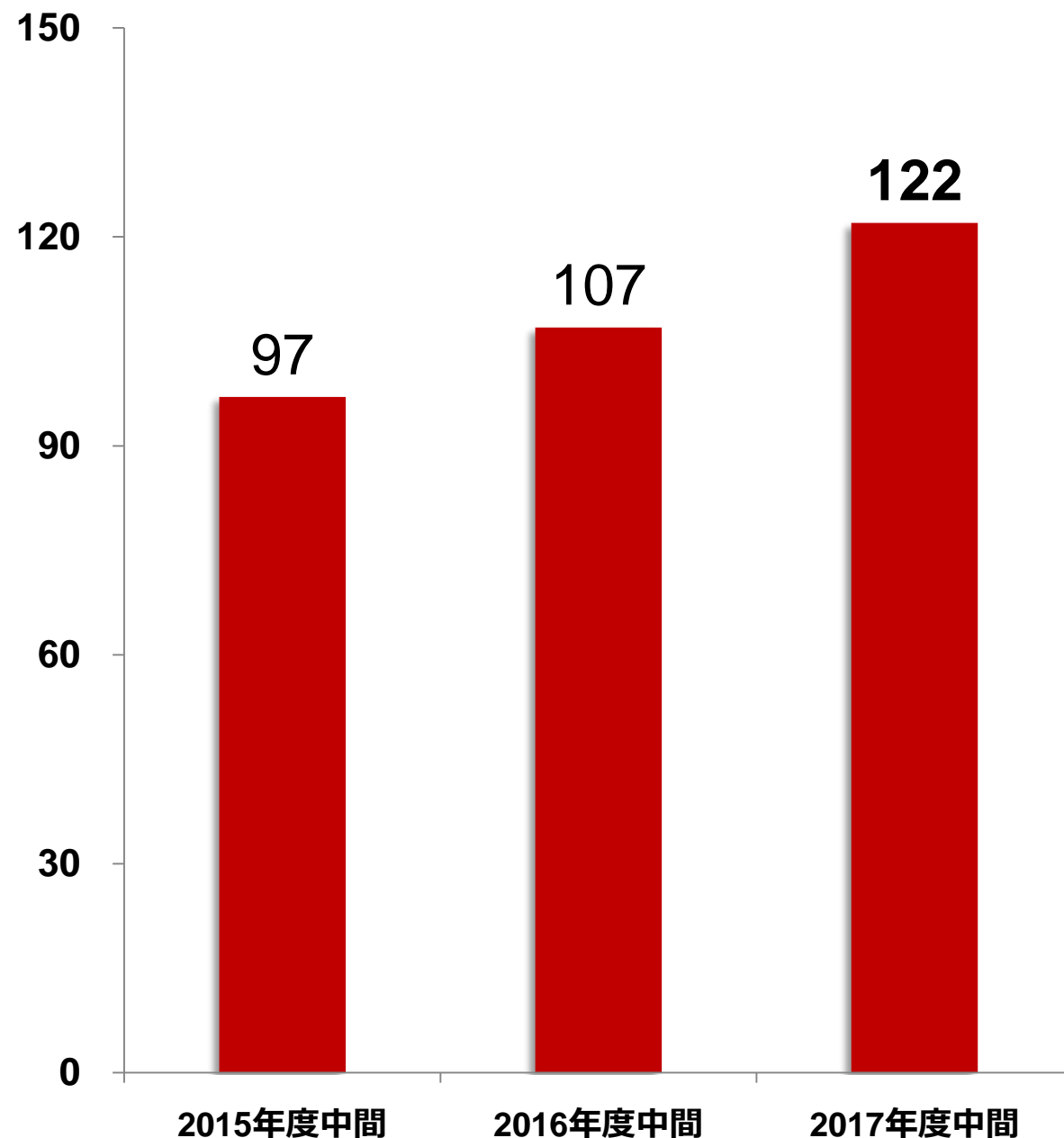
	2016年 9月末 (連結)	2017年 9月末 (連結)	増減額	YoY
貸出金	5,483	7,231	1,747	31.8%
買入金銭債権	6,127	7,625	1,498	24.4%
国債	70	—	▲ 70	▲ 100.0%
短期社債	134	164	30	22.2%
社債	949	1,147	197	20.8%
その他の証券	275	158	▲ 116	▲ 42.3%
<b>合計</b>	<b>13,040</b>	<b>16,327</b>	<b>3,287</b>	<b>25.2%</b>

# サービスの状況

■ 決済件数は堅調に増加し、前年同期比13.7%増

## 決済件数推移

(単位：百万件、単位未満切捨て)



## 2017年度第2四半期の主なトピックス

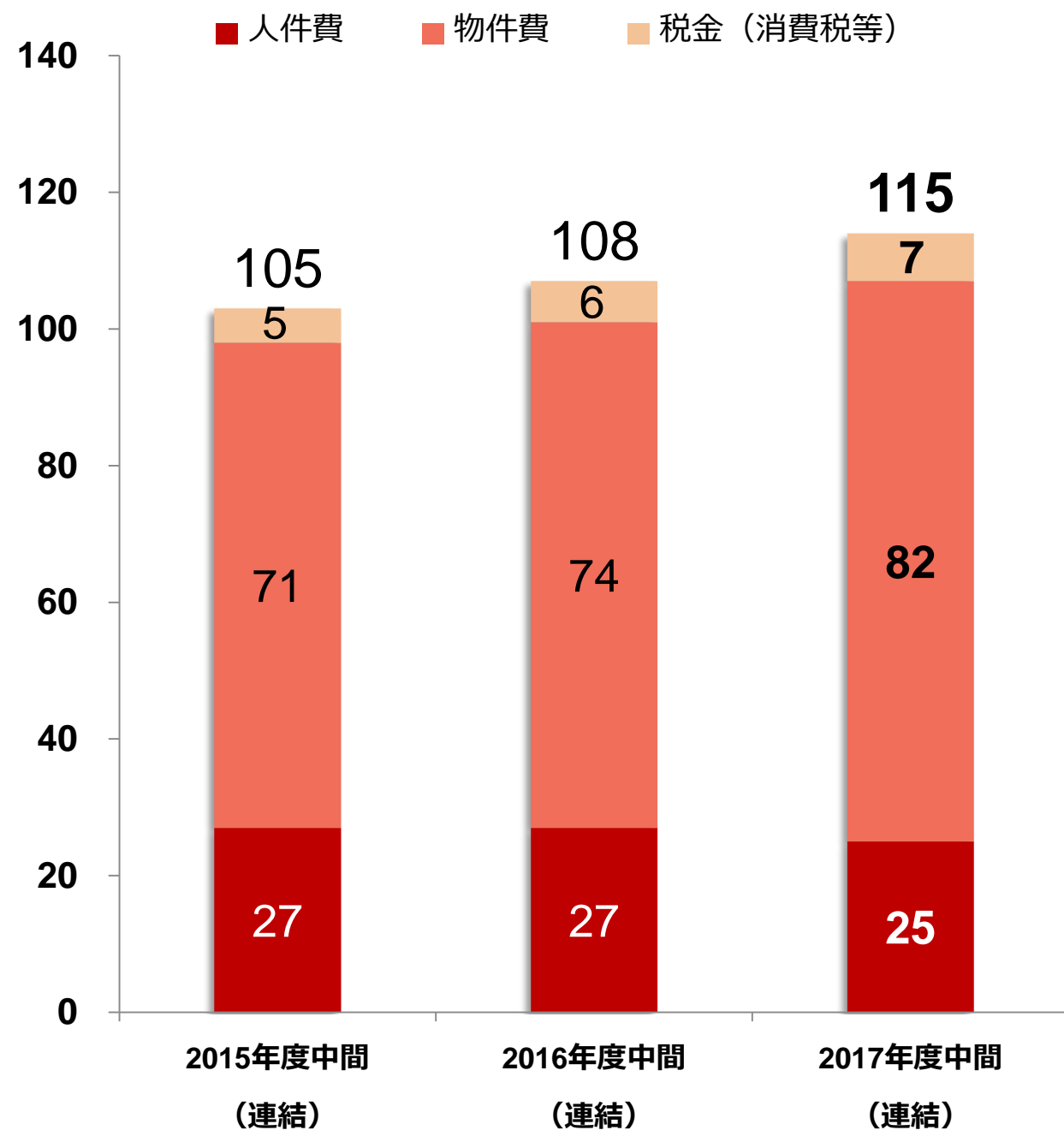
- 600万口座突破 (8月)
- 新商品・新サービス
  - ✓ 住宅ローンで大和ハウス工業株式会社と提携開始 (8月)
  - ✓ 住宅ローンで住友不動産株式会社と提携開始 (9月)
  - ✓ 「お買い物ものパンダ」デザインの「楽天銀行デビットカード (JCB)」発行開始 (9月)
- 社会貢献活動
  - ✓ 楽天クラッチ募金、九州豪雨被害支援募金受付を開始 (7月)
- その他
  - ✓ 米グローバルファイナンス誌主催の「Global Finance World's Best Digital Bank Awards」で、「Country Winner」を三年連続受賞 (8月)

# 営業経費の状況

- 営業経費は、前年同期比6.6%増となるも、業務粗利益の拡大が寄与し、経費率は前年同期比4.8ptの改善

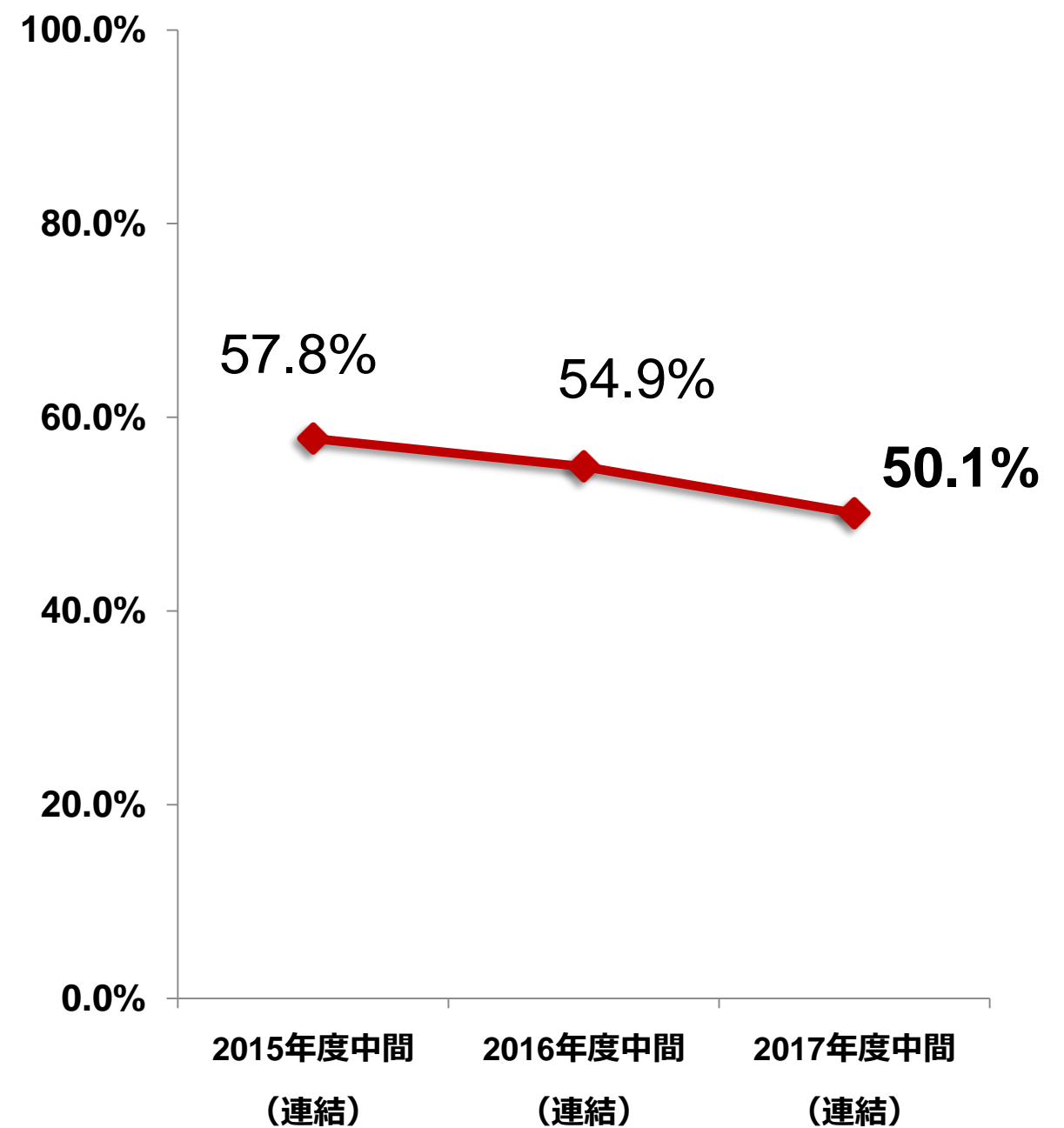
## 営業経費推移

(単位：億円、単位未満切捨て)



## 経費率推移

※経費率 = 営業経費 / 業務粗利益



# Appendix



# PL推移 (過去5カ年)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

	2012年度 連結	2013年度 単体	2014年度 連結	2015年度 連結	2016年度 連結	増減額	YoY
経常収益	41,233	45,453	54,165	64,584	70,591	6,006	9.3%
業務粗利益	25,635	26,336	30,618	37,097	40,865	3,768	10.1%
資金運用収支	20,362	25,878	32,048	38,877	44,223	5,345	13.7%
役務取引等収支	615	▲ 1,844	▲ 4,045	▲ 5,760	▲ 6,281	▲ 521	▲ 9.0%
その他業務収支	4,657	2,303	2,474	3,468	2,338	▲ 1,129	▲ 32.5%
信託報酬	-	-	141	510	584	73	14.3%
営業経費	17,246	19,160	19,465	21,381	21,738	357	1.6%
経常利益	8,364	7,518	11,287	15,716	19,083	3,366	21.4%
業務純益	8,396	7,176	11,099	15,542	18,950	3,407	21.9%
コア業務純益	5,859	7,176	11,153	15,715	19,094	3,378	21.4%
当期純利益	11,817	7,446	8,559	10,105	13,526	3,421	33.8%

# BS推移 (過去5カ年)

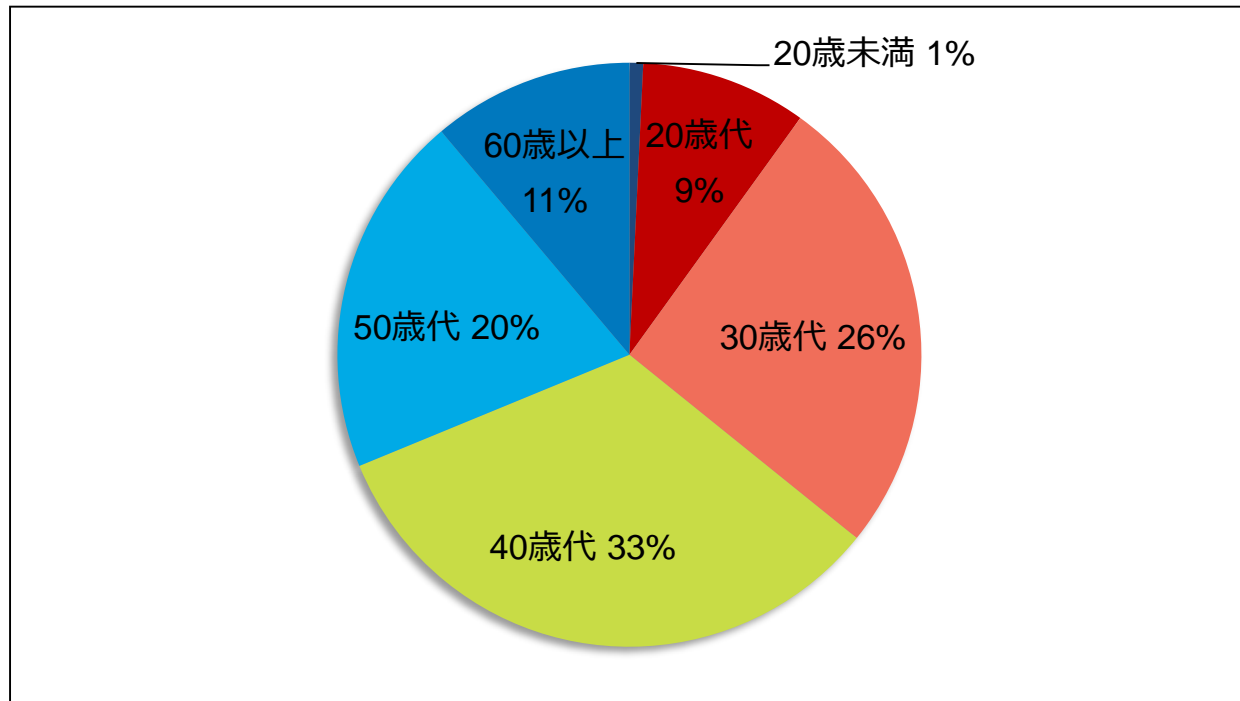
(単位：百万円、単位未満切捨て)

	2013年3月末 連結	2014年3月末 単体	2015年3月末 連結	2016年3月末 連結	2017年3月末 連結	増減額	YoY
<b>資産の部合計</b>	<b>922,049</b>	<b>1,105,369</b>	<b>1,341,915</b>	<b>1,717,470</b>	<b>1,876,770</b>	<b>159,299</b>	<b>9.2%</b>
現金預け金	160,940	222,341	309,641	464,508	340,296	▲ 124,211	▲ 26.7%
コールローン	48,000	45,000	23,000	—	20,000	20,000	—
買入金銭債権	252,447	350,027	427,515	548,543	686,195	137,652	25.0%
金銭の信託	205	—	—	—	—	—	—
有価証券	209,533	177,513	181,202	182,200	129,784	▲ 52,415	▲ 28.7%
貸出金	199,785	258,516	354,449	475,126	640,966	165,840	34.9%
<b>負債の部合計</b>	<b>867,909</b>	<b>1,043,677</b>	<b>1,271,675</b>	<b>1,637,107</b>	<b>1,783,109</b>	<b>146,002</b>	<b>8.9%</b>
預金	836,247	1,016,551	1,246,757	1,501,179	1,606,566	105,386	7.0%
<b>純資産の部合計</b>	<b>54,140</b>	<b>61,692</b>	<b>70,240</b>	<b>80,362</b>	<b>93,660</b>	<b>13,297</b>	<b>16.5%</b>
<b>負債及び純資産の部</b>	<b>922,049</b>	<b>1,105,369</b>	<b>1,341,915</b>	<b>1,717,470</b>	<b>1,876,770</b>	<b>159,299</b>	<b>9.2%</b>

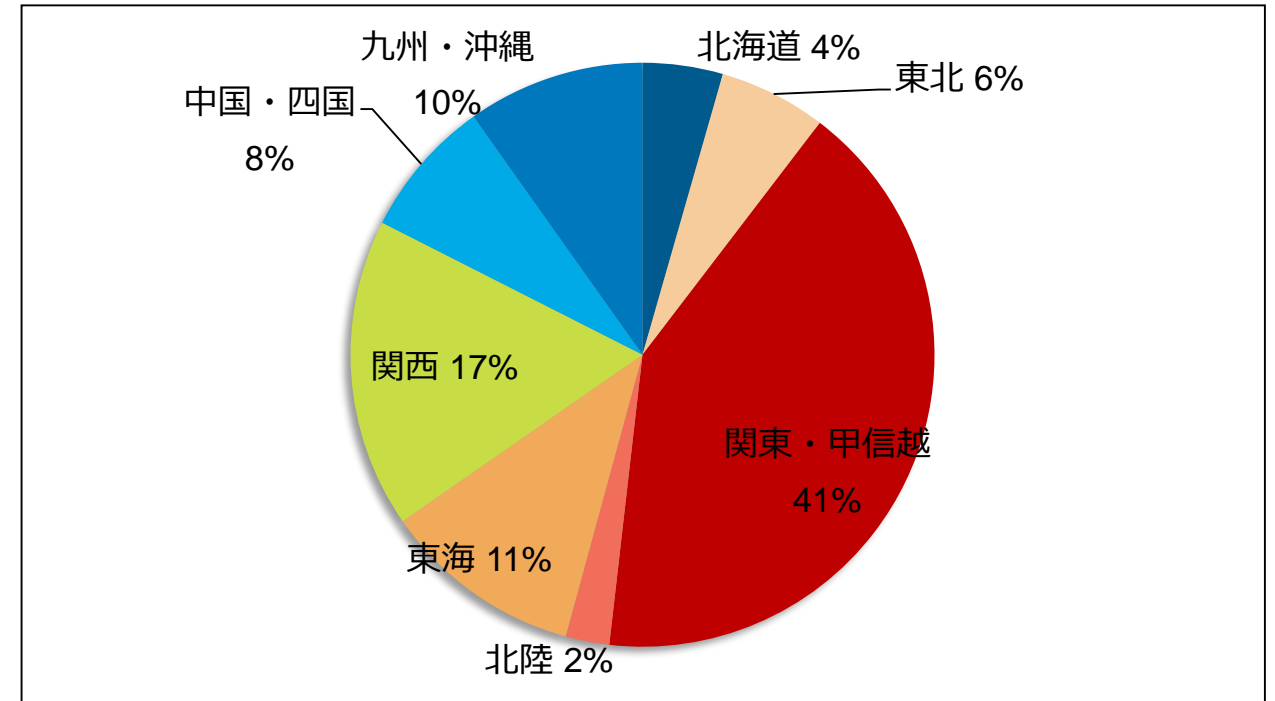
# 口座属性

(2017年9月末)

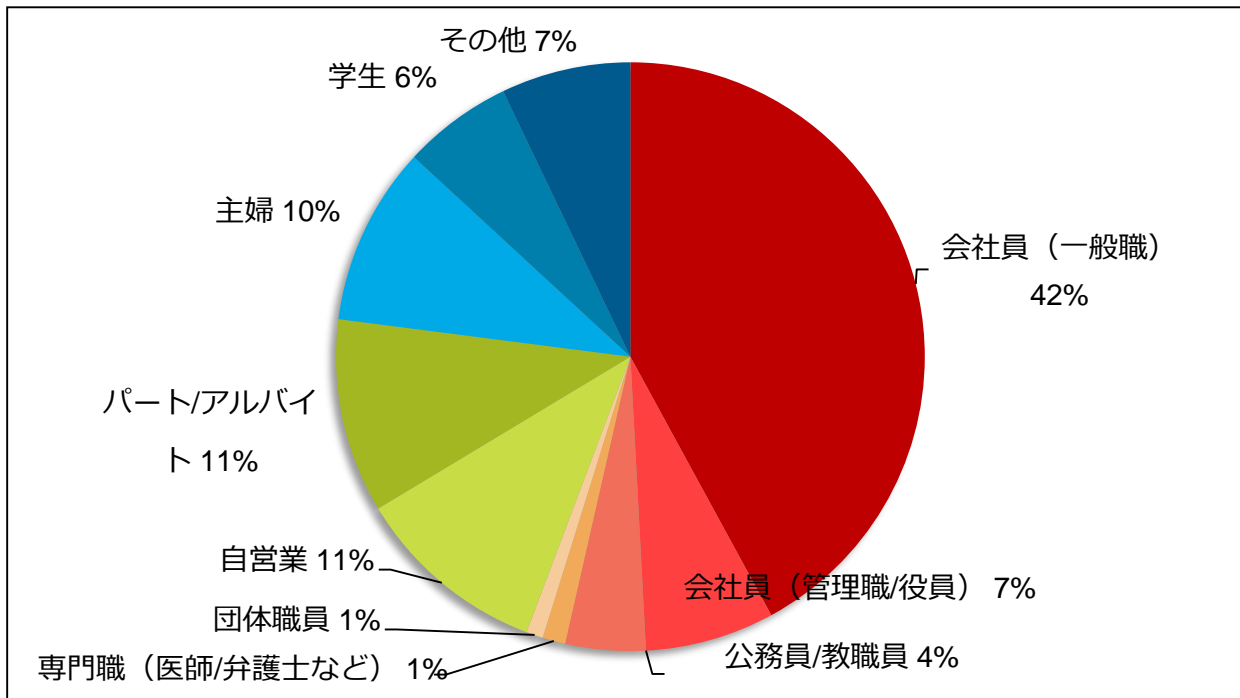
【年齢層分布】



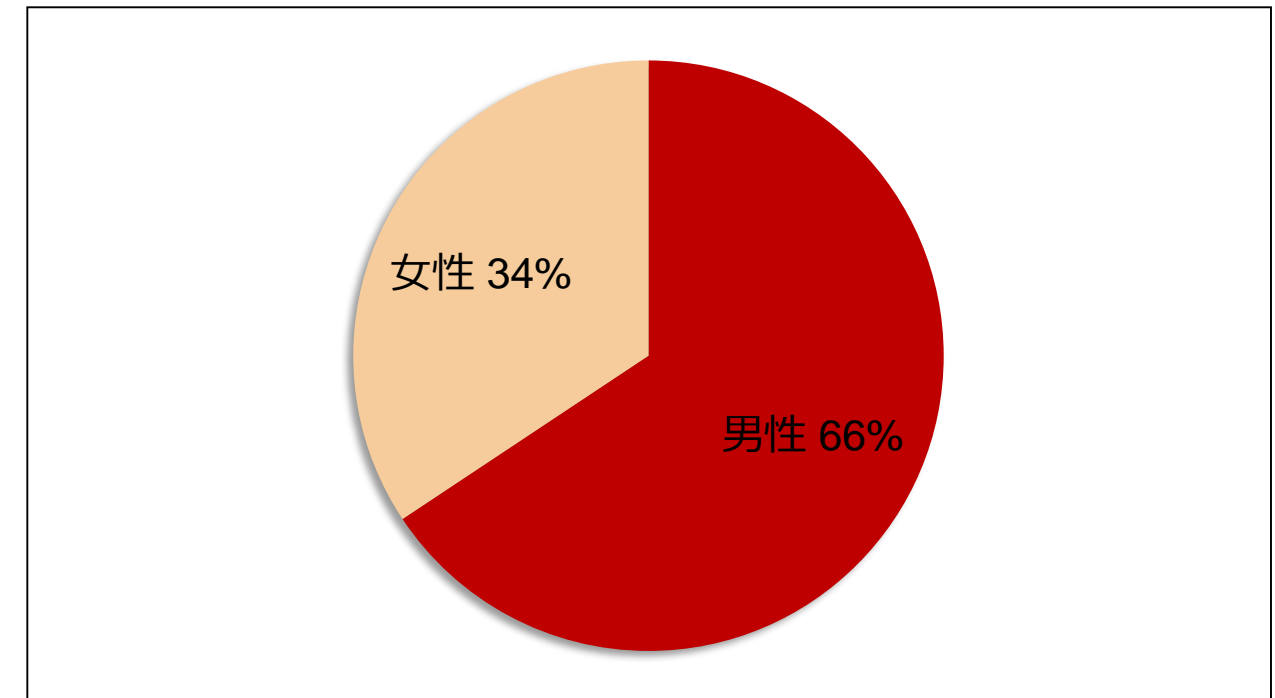
【地域分布】



【職業分布】



【男女比】





本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。